

子ども達のために活用してください！ ～東北電力(株)東通原子力発電所図書寄贈～



津幡所長(左)から目録を受け取る越善村長

3月30日(火)、東北電力(株)東通原子力発電所津幡俊所長が役場庁舎を訪れ、小・中学生を対象とした環境やエネルギーに関する図書を含む教育関係図書108冊を東通村へ寄贈しました。

村長室で行われた寄贈式では、津幡所長から「東通村の子ども達のために活用してください」と越善靖夫村長に目録が手渡されました。

同社は、平成10年から毎年3月25日の『電気記念日』にちなみ、次世代を担う子ども達に環境やエネルギーについて関心を深めてもらうことを目



東通小学校図書室

的に、村内の各小学校や中学校に教育関連図書を寄贈してきました。

寄贈は今回で23回を数え、4,400冊あまりにも及び、子ども達のために活用されています。

ありがとうございます。

電気記念日

明治11年3月25日、東京虎ノ門の工部大学校において、公衆の前で初めてアーク灯がともされたことを記念し、昭和3年、日本電気協会の総会で3月25日が電気記念日と定められたものです。

東通村のために役立てください！ ～ふるさと納税のご紹介～

「東通村の発展のために役立てください」。

このようなメッセージとともに南谷 宏二様(東通村尻屋出身・むつ市在住)より、「ふるさと納税寄附金」10万円の貴重な御寄附をいただきました。

御浄財は、ご趣旨を体して有効適切に使用させていただきます。誠にありがとうございますでした。

また、野村 みさを 様(むつ市在住)より10万円、杉山 幹彦 様(むつ市在住)より10万円、「ふるさと納税寄附金」の貴重な御寄附をいただきました。誠にありがとうございます。

更には「能舞に代表される伝統・文化の継承・発展を心より願っております」、「人間にとって一番大切な食の生産者である東通村の人々が笑顔で生活できる暖かい村づくりを願っています」、「自然環境に恵まれた歴史ある東通村のさらなる飛躍を祈念致します」等々のメッセージとともに、匿名希望の5名の方々から心あたたまる「ふるさと納税寄附金」計三十二万円を頂戴いたしました。

心から感謝申し上げます。

ふるさと納税は、「ふるさとに貢献したい」、「ふるさとを応援したい」という皆さんの思いをかたちにしようとするもので、生まれ育ったふるさとなどの地方公共団体に寄附を行うと、現在お住まいの市区町村の住民税や所得税が軽減される制度です。

皆さんの応援をお待ちしています。

(詳しくは村ホームページをご覧ください)

